

ソフトウェア更新 簡易操作手順書

ソフトウェア更新

本端末のソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。

ソフトウェア更新が必要な場合には、ドコモのホームページでご案内いたします。

- 更新方法は、次の3種類があります。
 - 自動更新：更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。
 - 即時更新：今すぐ更新を行います。
 - 予約更新：予約した時刻に自動的に更新します。

✓お知らせ

- ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様の端末の状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。更新時は充電ケーブルを接続することをおすすめします。
- 次の場合はソフトウェアを更新できません。
 - 通話中
 - 圏外が表示されているとき*
 - 国際ローミング中*
 - 機内モード中*
 - OSバージョンアップ中
 - 日付と時刻を正しく設定していないとき
 - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
 - ソフトウェア更新に必要なメモリ空き容量がないとき
- * 圏外、国際ローミング中は、Wi-Fi接続中であっても更新できません。
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかる場合があります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。
- ソフトウェア更新は電波状態のよい所で、移動せずに実施することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することがあります。
- ソフトウェア更新が不要な場合は、[更新の必要はありません。このままお使いください] と表示されます。

- 国際ローミング中、または圏外にいるときは〔ドコモの電波が受信できない場所、またはローミング中はWi-Fi接続中であってもダウンロードを開始できません〕または〔ドコモの電波が受信できない場所、またはローミング中はWi-Fi接続中であっても書換え処理を開始できません〕と表示されます。Wi-Fi接続中も同様です。
- ソフトウェア更新中に送信されてきたSMSは、SMSセンターに保管されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様の端末固有の情報（機種や製造番号など）が、当社のソフトウェア更新用サーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合に、端末が起動しなくなることや、〔ソフトウェア更新に失敗しました。〕と表示され、一切の操作ができなくなることがあります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- PINコードが設定されているときは、書き換え処理後の再起動の途中でPINコード入力画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。
- ソフトウェア更新中は、他のアプリケーションを起動しないでください。

◆ ソフトウェアの自動更新

更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。

◆ ソフトウェアの自動更新設定

- お買い上げ時は、自動更新設定が〔自動で更新を行う〕に設定されています。

1 ホーム画面で☰→〔本体設定〕→〔端末情報〕→〔ソフトウェア更新〕→〔ソフトウェア更新設定の変更〕

2 〔自動で更新を行う〕／〔自動で更新を行わない〕

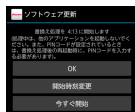
❖ ソフトウェア更新が必要になると

更新ファイルが自動でダウンロードされると、ステータスバーに🔄（ソフトウェア更新有）が通知されます。

- 🔄（ソフトウェア更新有）が通知された状態で書き換え時刻になると、自動で書き換えが行われ、🔄（ソフトウェア更新有）は消えます。

1 通知パネルを開き、通知をタップ

書換え予告画面が表示されます。



書換え予告画面

2 目的の操作を行う

確認終了：〔OK〕

ホーム画面に戻ります。設定時刻になると更新を開始します。

時刻の変更：〔開始時刻変更〕

予約更新→P4 「ソフトウェアの予約更新」

すぐに書き換える：〔今すぐ開始〕

即時更新→P3 「ソフトウェアの即時更新」

✓お知らせ

- 更新通知を受信した際に、ソフトウェア更新ができなかった場合には、ステータスバーに🔄(ソフトウェア更新有)が通知されます。
- 書き換え時刻にソフトウェア書き換えが実施できなかった場合、翌日の同じ時刻に再度書き換えを行います。
- 自動更新設定が「自動で更新を行わない」に設定されている場合やソフトウェアの即時更新が通信中の場合は、ソフトウェアの自動更新ができません。

◆ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

- ソフトウェア更新を起動するには書換え予告画面から起動する方法と設定メニューから起動する方法があります。

〈例〉設定メニューからソフトウェア更新を起動する

1 ホーム画面で☰→[本体設定]→[端末情報]→[ソフトウェア更新]→[更新を開始する]→[はい]

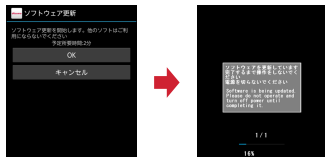
- ソフトウェア更新の必要がないときには、「更新の必要はありません。このままお使いください」と表示されます。



書換え予告画面からの起動：書換え予告画面を表示→
[今すぐ開始]

2 [ソフトウェア更新を開始します。他のソフトはご利用にならないでください]と表示され、約10秒後に自動的に書き換え開始

- [OK] をタップすると、すぐに書き換えを開始します。
- 更新中は、すべてのボタン操作が無効となり、更新を中止することができません。
- ソフトウェア更新が完了すると、自動的に再起動が行われ、ホーム画面が表示されます。



❖ソフトウェア更新完了後の表示

ソフトウェア更新が完了すると、ステータスバーに🔄が通知されます。通知パネルを開いて通知をタップすると、更新完了画面が表示されます。

◆ ソフトウェアの予約更新

更新ファイルのインストールを別の時刻に予約したい場合は、ソフトウェア書き換えを行う時刻をあらかじめ設定しておきます。

1 書換え予告画面を表示→[開始時刻変更]

2 時刻を設定→[設定]

❖ 予約の時刻になると

開始時刻になると [ソフトウェア更新を開始します。他のソフトはご利用にならないください] と表示され、約 10秒後に自動的にソフトウェア書き換えが開始されます。

✓お知らせ

- 更新中は、すべてのボタン操作が無効となり、更新を中止することができません。
- 開始時刻にソフトウェア更新が開始できなかった場合には、翌日の同じ時刻にソフトウェア更新を行います。
- OSバージョンアップ中の場合、予約時刻になってもソフトウェア更新は行われません。
- 開始時刻と同じ時刻にアラームなどが設定されていた場合でも、ソフトウェア更新は実施されます。
- 開始時刻に本端末の電源を切った状態の場合、電源を入れた後、予約時刻と同じ時刻になったときにソフトウェア更新を行います。
- ソフトウェア更新実施時にステータスバーに **!** (ソフトウェア更新を中断しました 本体メモリの空き領域をご確認のうえ、再度更新を行ってください) が通知された場合には、本端末のメモリの空き容量を確認し、再度ソフトウェア更新を行ってください。

- ソフトウェア更新実施時にステータスバーに **!** (ソフトウェア更新を中断しました 端末の状態をご確認のうえ、再度更新を行ってください) が通知された場合は、次の状態でないことを確認し、再度ソフトウェア更新を行ってください。

- 圏外
- 電池パック外れ
- 他機能との競合